

各 位

会 社 名 石光商事株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 森本 茂
 (J A S D A Q ・ コード 2 7 5 0)
 問合せ先 常務取締役執行役員管理部門長 山根 清文
 (電話番号 078-861-7791)

平成 25 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成25年3月期第2四半期累計期間(平成24年4月1日～平成24年9月30日)の業績について、平成24年8月10日に公表いたしました予想値と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 第 2 四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	16,937	32	△27	△44	△5円72銭
今回実績(B)	16,408	60	△45	△80	△10円38銭
増減額(B-A)	△528	27	△18	△35	—
増減率	△3.1%	84.9%	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	17,091	0	30	100	13円05銭

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	16,763	10	△19	△2円54銭
今回実績(B)	16,260	48	1	19銭
増減額(B-A)	△502	38	21	—
増減率	△3.0%	385.3%	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	16,889	△14	40	5円22銭

2. 差異の理由

(1) 連結

売上高および営業利益につきましては、主として「(2) 個別」の差異の理由によるものであります。

経常利益につきましては、上記理由に加え、持分法適用関連会社の業績が悪化した結果、持分法による投資損失を計上したことによります。

(2) 個別

売上高につきましては、コーヒー・飲料部門ではコーヒー生豆相場の影響に伴うコーヒー生豆の販売価格の低下、食品部門では外食産業向け加工食品および調理冷蔵の売上高の減少、また海外事業部門では円高や中国向け輸出の鈍化によるものであります。利益面につきましては、物流費等の経費削減効果によるものであります。

なお、平成 24 年 8 月 10 日公表いたしました平成 25 年 3 月期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）の通期業績予想につきましては、現時点において修正はありません。

※上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以上